

EVバスで人と環境にやさしい地域交通インフラを構築 次世代モビリティで「ゼロカーボン」実現をサポート!



- ゼロ・エミッション(排出ガスゼロ)を実現
- 災害時の非常用電源として活用
- ノンステップ・バリアフリーにも対応
- ストレスのない加速と静かな空間
- 部品が少なくメンテナンスコストを大幅削減

コミュニティバスには
EVバス!



災害時対策にEVバス

既に本州各地のバス会社ではEVバスが採用されており、災害時には非常用電源として電力供給することも可能なことから、導入したバス会社では、公的機関との連携協定を締結するなどの取り組みも生まれています。

なぜコミュニティバスにEVが適しているのか?

小型ノンステップ仕様のEVバスは、車内の騒音や振動が少なく、高齢者はもちろん、どのような年代の方にも優しい乗り物です。近年、道内各地で実証試験や運用が行われている「コミュニティバス」にも最適です。北海道に対応した寒冷地仕様もラインナップされており、走行時に排気ガスを排出しないことから、北海道でEVバス導入が進むことで「ゼロカーボン」の実現に大きく寄与するものと考えます。

ゼロカーボンへの取り組みをPR【EVのラッピング】

- 地域のみなさまへ環境にやさしいEVをPR
 - 自治体、企業名も加えることで対外的なPRも可能
- 施工の一例



①乗用/ワンポイントラッピング



②乗用/サイドラッピング



③バス/ワンポイントラッピング



④バス/サイドラッピング

※本資料に掲載の情報は、2023年7月1日現在のものとなります。

お問い合わせ

北電興業株式会社 商事部オートリースグループ

札幌市中央区北1条東3丁目1番地

TEL(011)261-1481

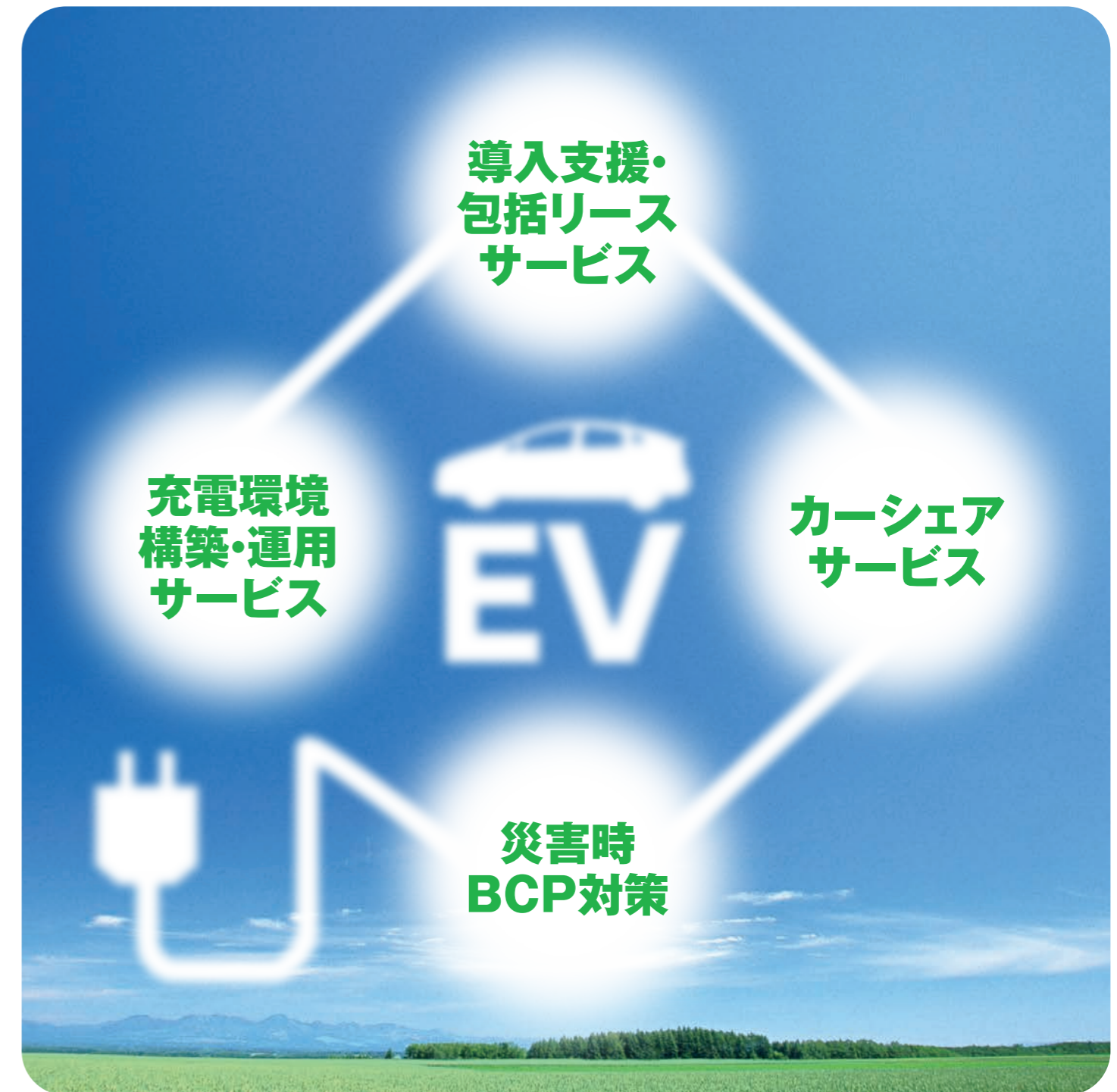
✉ autolease@hokudenkogyo.co.jp

2023.8

EV導入でゼロカーボンへの一歩を!

導入から運用までを北電興業がワンストップでサポート

EVソリューションサービス



導入支援・
包括リース
サービス

充電環境
構築・運用
サービス

カーシェア
サービス

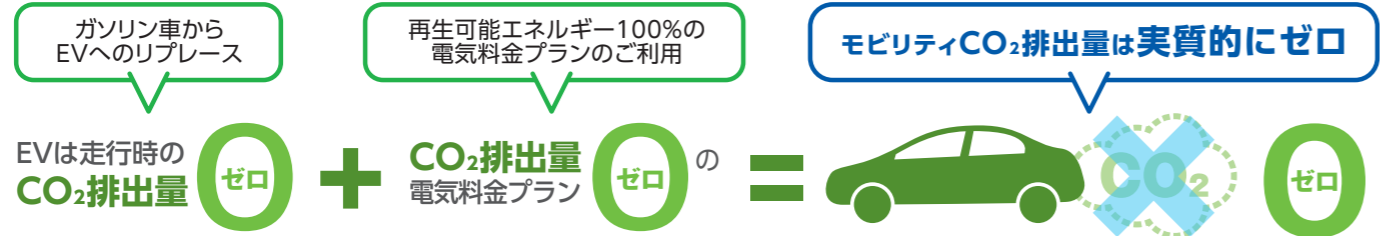
災害時
BCP対策

ほくでんグループ

北電興業株式会社

EV導入で「ゼロカーボン」実現と車両コストの低減を!

「2050年カーボンニュートラル」実現への取り組みとして、ほくでんグループでは、非化石電源の導入の最大化や脱炭素に資する取り組みを進めています。そのひとつとして、北電興業では、自治体や法人のお客さまを対象に、環境性、経済性に優れたEVの導入・運用をサポートする「EVトータルソリューション」をお届けしています。



EV車とガソリン車の比較

(試算条件)
 使用期間 5年
 月間走行距離 1,000km
 EV電費 322km/満充電時
 ガソリン車燃費 26.7km/L
 電気代 33.24円/kWh
 ガソリン代 160円/L

	ガソリン車(ハイブリッド) 2,000ccクラス	EV(電気自動車) バッテリー容量40kWh
車両価格	3,420,000円	4,081,000円
補助金 ^{※1}	0円	△780,000円
諸税(自動車税、重量税等)	195,000円	106,500円
燃料費(電気代/ガソリン代) ^{※2}	359,551円	247,752円
合計	3,974,551円	3,655,252円
CO ₂ 排出量	5.213t	0t^{※3}

(税込)
 ※1 補助金「グリーンエネルギー自動車導入促進補助金(令和4年度補正事業)」を採用
 ※2 電気代/60,000km÷(322km÷40kWh)×33.24円
 ガソリン代/60,000km÷26.7km/L×160円/L
 ※3 再生可能エネルギー100%を使用した場合

車両コスト低減!
 ゼロカーボン実現!

災害時のBCP対策にEVを電源として活用できます!

EVは、バッテリーを搭載していることから、「走る蓄電池」と呼ばれ、車で移動可能な場所ならどこでも電気の供給ができます。災害時には、EVに蓄えた電気を持ち運び可能な変圧器を介して電気製品の電源として活用することができます。公用車や社用車へのEV導入には、災害に対する強靱性を向上させる上でも、大きな意義があります。

EVの電源活用メリット

必要な場所まで移動して給電できる

給電時にあまり音が発生しない

排ガスが出ないので屋内でも給電できる

外部給電器



災害時の活用イメージ



小型浄水器 900W
 送風機 500W
 スマホ充電5台 25W
 赤外線ヒーター 900W
 デスクライト5台 400W
 冷蔵庫 50W
 電気ポット 1200W
 合計電力 約**4.0kW**



デスクライト5台 400W
 加湿器 300W
 スマホ充電2台 10W
 デスクトップPC5台1,000W
 プロジェクター 400W
 ルーター2台 30W
 合計電力 約**2.1kW**

運用イメージ



導入支援・包括リースサービス

導入前分析レポートでEVへの効果的な車両入れ替えをご検討いただけます。
 ご契約後は、EVとEV用充電器などの周辺機器はもちろん、補助金申請や納税、保険などの各種手続き、メンテナンスも含めて、包括リースでご提供しますので、お客さまのEV導入に関する業務負担が軽減されます。



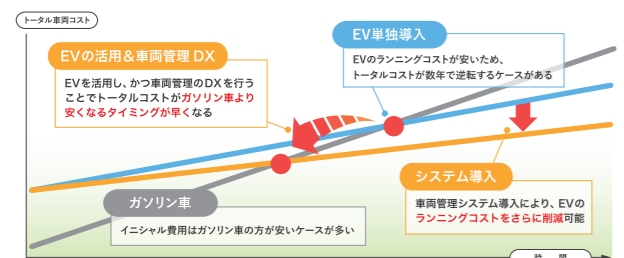
- EVの購入** (Car and Bus icons)
- 充電器の購入・設置** (Charging station and cable icons)
- 外部給電器の購入** (Power Mover Lite units)
- 補助金申請** 車両や充電器などの周辺機器の購入や設置に関する各種申請手続き一式を行います。

導入前分析レポート作成[※]

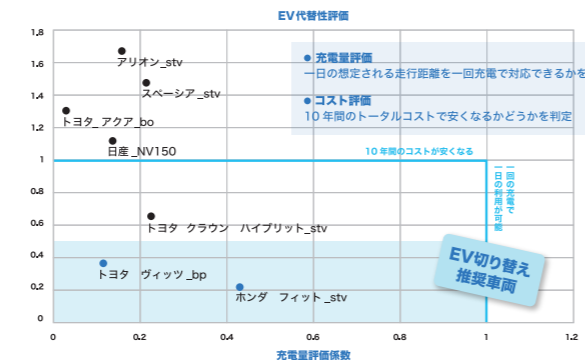
導入シミュレーションの実施 | 切り替え可能な既存車両の特定 | 経済性、排出量削減効果の提示

導入後の効率的な利用や車両削減も合わせて考えることで無理なく導入を継続

EV導入効果イメージ



社用車利用情報からEV化ポテンシャルを分析



※サービス提供者はREXEVで、導入前分析レポートの作成には、各種条件があります。

カーシェアサービス

駐車場や車をご用意いただければ、低コスト・短期間でカーシェアリングサービスを展開することができます。導入したEVを平日は公用車・社用車として活用し、休日は地域の皆さまがご利用いただくことで、地域のゼロカーボン化にも寄与することができ、地域貢献にもつながります。



クルマのConnected化

スマホアプリからBluetoothでドアロックをコントロール
 車両の改造は不要!
 常時電源の取得・OBD2コネクタ接続のみ。

管理コンソール

Kuruma Base Manager
 車両のメンテナンスブロックや予約状況の確認が可能。

スマートフォンアプリ

本人確認・クレジットカード登録・車両検索・予約・解錠・決済までスマホひとつで完結

運用サポート

車両の巡回清掃・簡易点検、コールセンター対応。既存業務に支障なくサービス運営が可能に。

充電環境構築・運用サービス

自治体や法人のお客さまの施設や所有地などのスペースを活用した「充電サービス」のサポートを行っています。ご希望スペースへのEV充電器の設置から、補助金申請、管理ツールのご提供、利用者からの問い合わせ対応などを一括して承ります。お客さまのご負担は最小限で、有効的な資産活用のひとつとしてご活用いただけます。

